

新刊紹介

第29巻第6號 昭和12年6月

特殊分岐器

軌道研究會編

(昭, 12, 3, 工業雜誌社, 5.8 円,
四六倍版 399 頁 附圖 77 葉)

分岐器の設計と言へば線路構造物中特に専門的の技術であり門外漢の容易に窺知することを許さない部門であると我々は考へて居た。然るに今や其の秘庫は開かれ茲に全分岐器の鮮明が行なはれることとなつた。之は線路關係者の多年翹望して居つた書物であると言つてよい。其の内容を通覽するに次の如きものである。

總論、曲線分岐器、振分々岐器、複分岐器、菱形交叉、互線附交叉、水平分岐器、傾斜附分岐器、高度附分岐器、帽子型分岐器、乗越分岐器、遷移転轍器、鈍端転轍器、可動轍叉、調節式護輪器、外5章、その上附録として別刷図集までが添へてある。

而も編者は鉄道大臣官房研究所の設計擔當者であり多年その研究に没頭して居る人々であるから絶対に信頼の置ける著述であると言つて差支へなからう。唯憾むらくは説明が餘りに煩瑣に過ぎ一般讀者には稍難解に思はれる個所もある。又海外の分岐器に就て語るところ極めて吝かであるが此の點に不満を感ずる人もあらう。併し乍ら之は臍を得て蜀を望むの類であるかも知れない。

(大川委員)

小池橋梁工学第3巻

小池啓吉著

(昭, 12, 1, 日本文化協會發行, 3.7 円, 菊版 493 頁)

既刊の第1巻、第2巻に次に公にされたのが本書である。第1巻及第2巻は所謂靜定構造物として桁及樑を説き第3巻に於ては主として不靜定構造物を説明してある。其の内容論は最初に基礎理論を説き次に連続橋、控架橋、各種の拱橋、補剛法を有する桁等の解法に及んでゐる。例題も豊富で説明も懇切である。然し初めて不靜定構造物を学ぼうとする人には少し程度が高くはないかとも考へられる。第4巻を著者が發表する意志があるかどうかは判明しないが内容に就て慾を云へば更に一卷を追加して鉄筋コンクリート橋に関する要點とか、Rahmen の種々なる解法、乃至は吊橋の理論等をも追加されたなら橋梁工学としての

一の体系が完了されるわけである。(安宅委員)

鉄筋コンクリート断面決定図表

(偏心荷重用)

武川英吉著

(昭, 12, 3, 5, 流屋書店 0.95 円, 22 表)

本書は土木學會誌第22巻第5號の彙報欄に於て著者が報告した“偏心荷重に對する鉄筋コンクリート矩形断面決定図表”を本として各種の複鉄筋コンクリート矩形桁の断面を算定して図表としたもので、從來偏心軸圧力を受ける場合適當な断面を決定するには相當の時間を要するのが例であつたが、本表によつてその手数を大いに減じ得るものと期待される。

(編辭部)

整數の乗除：計算表と其の応用

南保賀編

(昭, 12, 3, 28, シビル社, 1.5 円, 46 版 206 頁)

本書は表題の如く各種の數値の計算を表中或は各表の組合せによつて見出し、計算の手数を省き、計算尺計算機等を要せずして繁雜なる解答を與ふる表である。

其の内容は第1表より第4表までであつて、第1表は200頁に達する本書の根幹をなし、1桁乃至3桁の整數と1桁乃至2桁の整數との積が掲げられ、下欄には當該數値の平方、立方、円周、円面積(之を半径とする)を記してある。尙之の第1表を使用して數多の桁數の計算も容易に出来るとは云ふまでもない。

第2表は1~999の數値の自然對數、第3表は任意の整數の因數を求むる表であり、第4表は通常計算に出て來る重要數値を集めたもので、基本數値及其誘導數値並に之等の値の1~9倍を掲げ、その逆數をも掲げて一覽表としたものである。(編辭部)

本會備付新刊圖書及雜誌

(昭和12年4月中)

(寄贈)雜誌

技術日本 172 號

日本技術協會

本邦工業化學研究業績概要

昭和11年度工業化學會

造園雜誌

第4巻第1號 日本造園學會

- | | | | | | |
|----------------|------------------|-------------------------|---|-----------------------------|------------------|
| 軟練モルタル試験ニ關スル報告 | 23~6. 10. 11. 13 | 日本ポルトランドセメント業技術會 | 鑄物學 | 第9卷第4號 | 日本鑄物協會 |
| 日本工學輯報 | 昭和12年第15卷 | 帝國學士院會館內學術研究會 | 工 事 畫 報 | 第6卷第4號 | 東京工業大學 |
| 工 學 彙 報 | 第11卷第7號 | 九州帝國大學工學部 | 土木建築資料通信 | 第13卷第4號 | 工事畫報社 |
| 水 曜 會 誌 | 第9卷第3號 | 京都帝國大學工學部水曜會 | 第663號 | 第47號 | 土木建築資料通信社 |
| 利 根 | 第3卷第3號 | 利根製作所 | 動力 | No. 45~46 | 日本動力協會 |
| 地震研究所彙報 | 第15號第1冊 | 東京帝國大學地震研究所 | セメントコンクリート道路 | 第1卷第4號 | 日本ポルトランドセメント同業協會 |
| 滿洲電氣協會會報 | 昭和12年3月 | 滿洲電氣協會 | 公園綠地 | 第202號 | 公園綠地協會 |
| 名古屋工業會會報 | 第4月號第168號 | 名古屋工業會 | 工 政 | 第28號 | 工 政 會 |
| 土木試驗所彙報 | 第1,2號 | 內務省土木試驗所 | 日立機械評論 | 昭和11年12月版
昭和12年3月版 | 日立評論社 |
| 滿洲グラフ | 第5卷第4號 | 南滿洲鐵道株式會社 | 保線技術の合理化 | 昭和11年12月版
昭和12年3月版 | 外山鐵道研究所 |
| 日本ニツケル時報 | Vol 5. No. 2 | 日本ニツケル時報局 | Demag News | Volume XI. No. 1. Jan. 1937 | |
| 鐵道技術者 | 第11卷第5號 | 鐵道技術社 | Demag Nachrichten | Nr. 1. Jan. 1937. | |
| 工 學 彙 報 | 第12卷第1號 | 九州帝國大學工學部 | (交換)雜誌 | | |
| 九州帝國大學一覽 | 昭和11年 | 〃 | 衛生工業協會誌 | 第11卷第4號 | 衛生工業協會 |
| 技 術 日 本 | 4, 5月第173號 | 日本技術協會 | 造船協會雜誌 | 第180號 | 造船協會 |
| 汎 交 通 | 第38卷第4號 | 帝國鐵道協會 | 工 政 | 第201號 | 工 政 會 |
| 建 友 | 第41號 | 建友會 | 建築と社會 | 第20輯第4號 | 日本建築協會 |
| 東京帝國大學一覽 | 昭和11年度 | 東京帝國大學 | 水道協會雜誌 | 第47號4月號 | 水道協會 |
| セメント工業會務彙報 | 昭和12年5月
第64號 | セメント工業社
日本土木建築請負業聯合會 | 工業化學雜誌 | 第40輯第470號 | 工業化學會 |
| 日本鑛業會誌 | 第53卷第624號 | 日本鑛業會 | 都市問題 | Vol. 24, No. 4 | 東京市政調查會 |
| 帝國學士院紀事 | 第13卷第3號 | 帝國學士院 | 道路の改良 | 第19卷第4號 | 道路改良會 |
| 同窓會誌 | 第39卷第5號 | 工 學 院 | 鉄 と 鋼 | 第23年第3號 | 日本鉄鋼協會 |
| 東京土木建築業組合報 | 第10卷第3號 | 東京土木建築業組合 | 機械學會誌 | 第40卷第240號 | 機械學會 |
| 日立評論 | 第20卷第4號 | 日立評論社 | 港 灣 | 第15卷第4號 | 港 灣 協會 |
| 三菱電機 | 第13卷第3號 | 三菱電機株式會社 | 電氣學會雜誌 | 第57卷第585號 | 電氣學會 |
| セメント界彙報 | 第4月號第349號 | 日本ポルトランドセメント同業會 | 業務研究資料 | 第25卷第5. 6. 7. 8號 | 鐵道大臣官房研究所 |
| 區 劃 整 理 | 第3卷第4號 | 土地區劃整理研究會 | 化學機械 | 第1卷第1號 | 化學機械協會 |
| 工業現勢 | 第6卷第4號 | 東京工業大學 | 臺灣技術協會誌 | 第1輯第2號 | 臺灣技術協會 |
| 地 震 | 第9卷第3號 | 東京帝國大學理學部地震學會 | 工業化學雜誌(歐文綴) | Vol. 40, No. 4 | 工業化學會 |
| 土木ニユース | 第16卷第4號 | シビル社 | 建築雜誌 | 第51輯第625號 | 建築學會 |
| Excavating | Vol. XXXI. No. 3 | | 日本建築士 | 第20卷第4號 | 日本建築士會 |
| 特許實用新案意匠及商標趨勢 | 昭和11年 | 特許局 | 滿洲建築雜誌 | 第17卷第4號 | 滿洲建築協會 |
| | | | 滿洲技術協會誌 | 第14卷第97號 | 滿洲技術協會 |
| | | | Der Gemeindetag | Nr. 6, 7 Jun. 1937. | |
| | | | Proceedings | Vol. 63 No. 3, March 1937. | |
| | | | A Magyar Mérnök-és Építész-Egyület Közlénye | 11~14 march 1937. | |
| | | | (寄贈)圖書 | | |
| | | | 都市鐵道工學 | アルス土木工學 | 橋本敬之
大講座 |

獨國民間防空

陸軍省兵務局防備
課

Die Bautechnik Heft 12~16 März 1937.

獨國防空團

" "

Le Génie civil Tome. CX. No. 11~15, Mars 1937.

造船協會 40 年史

造 船 協 會

Engineering News-Record Vol. 118. No. 11~13

鉄筋コンクリート断面決定図表

武 田 英 吉

March 1937.

(購入)雜誌

Beton und Eisen. Heft 6~7 März 1937.

Der Bauingenieur Heft 11~14 März 1937.